

# 公益財団法人 JKA 補助事業概要

補助事業名

平成27年度 素形材産業の基盤強化推進補助事業

補助事業者名

一般財団法人 素形材センター

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

素形材産業の競争力の源泉は技術力であり、国際競争下での技術力の差別化には、品質、生産性の向上及びコスト低減等が必要である。日本においては機械プレス等が主流であるが、これらによる品質、生産性向上等は限界に達している。サーボプレスは品質、生産性向上等に大きく寄与する日本発の技術であり、国際社会における競争力の強化・優位性の維持を図るには有力な設備・技術として期待できる。しかしながら、サーボプレスの特徴、利便性がユーザに十分に理解されていないのが現状である。そのため、ユーザからの高い要求に応えるべくサーボプレスの導入とともに、要求に対処できるサーボプレスのメカニズム等を十分に熟知した人材を置く必要がある。本事業は、素形材中小企業を中心に、サーボプレスに関する研修を開催し、その技術に精通した人材育成を行うとともに、人材育成を通して、設備の導入を促し、もって国際社会における競争力の強化・優位性の維持を図るものである。

### (2) 実施内容

サーボプレス技術に精通した人材育成を行うとともに、人材育成を通して、設備の導入を促すことを目的に、サーボプレスに関する研修を平成28年2月2日(火)～3日(水)にフォーラム246において開催した。座学では塑性加工の権威を講師に招きサーボプレスを扱うにあたっての基礎的な知識や理論についての講義と日本の代表的なサーボプレスメーカー各社によるサーボプレス機のメカニズムや作動の解説を実施した。また、これまでの座学の内容の理解を深めるため、実際にサーボプレス機を体験する実習を行った。参加者は、13名であった。



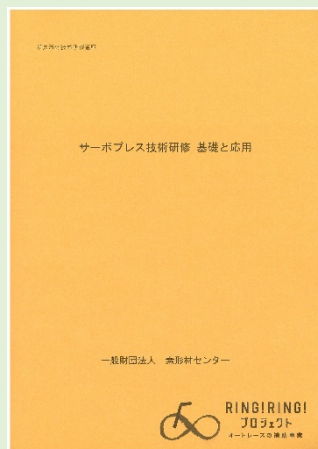
研修風景

## 2 予想される事業実施効果

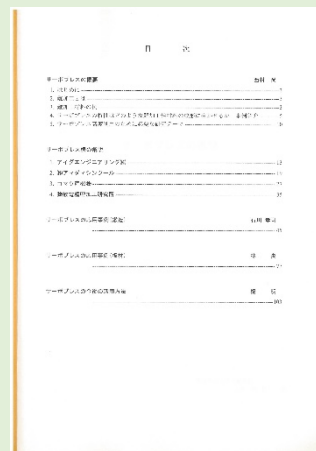
今回の研修事業を継続的に実施することが重要であるが、サーボプレスの技術に精通し、サーボプレス機を活用するノウハウにも長けた人材を育成することにより、サーボプレス機の導入が進み、国内においてサーボプレスが汎用機的に使用されプレス成形の高機能化、高成形性、コスト削減等が達成されるとともに、国際社会における競争力の強化・優位性の維持が図られる。また、付加価値を高められることにより、新たな分野の需要の発掘が期待できる。

## 3 補助事業に係る成果物 (補助事業により作成したもの)

### ①「サーボプレス技術研修 基礎と応用」テキスト



①テキスト



目次

## 4 事業内容についての問い合わせ先

担当部署： 企画部

担当者名： 主幹 浅賀俊輔

電話番号： 03-3434-3907

F A X： 03-3434-3698

E-mail： asaka@sokeizai.or.jp